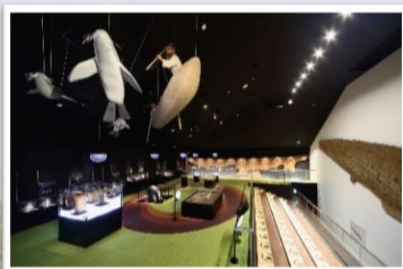




ミュージアム外観



展示室風景

## 縄文体験メニュー

縄文の生活を追体験してみよう！

	所要時間	料金
①土器づくり(要予約)	約3時間	400円
②どんぐりクッキー作り(要予約)	約1時間	250円
③ペンダント作り	約1時間30分	400円
④土偶・ミニ土器作り	約1時間	200円
⑤火おこし体験	30分～60分	100円(1組)
⑥弓矢の使用体験	30分～60分	100円
⑦キーホルダー作り	約30分	100円

※事前予約が必要な体験もございますので、  
詳細はミュージアムにお問い合わせください。

### 《宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム》

- 開館時間 午前9時から午後5時(最終入館は午後4時30分)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌平日)・年末年始・毎月月末平日
- 入館料 高校生以下無料 一般 200(100)円 学生 150(80)円  
( )内は10名以上の団体割引料金

〒027-0097 岩手県宮古市崎山第1地割16番地1

☎ 0193-65-7526 / FAX 0193-65-7508

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム

崎山貝塚縄文の森公園

散策マップ  
ー貝塚・竪穴住居編ー



# 崎山貝塚縄文の森公園 散策マップ





# 縄文人の遺した宝物

## 貝塚



貝塚は当時の人々が食べた魚の骨や貝が出土しており、魚の中でもイワシが多いのが特徴です。また、魚を釣るための釣り針も出土しています。このことから、貝塚は使い終わった道具の、「モノ送りの場」という面もあったと考えられています。



北貝塚貝層



シカのアゴの骨



クジラの骨の骨角器と人骨

## 暮らしによって つくられた地形

貝塚は長い時間をかけ、自然の地形を利用しながら形づくられていきました。その生活の「あと」は、現在も足元に積み重なっています。

## 貝塚ができるまで

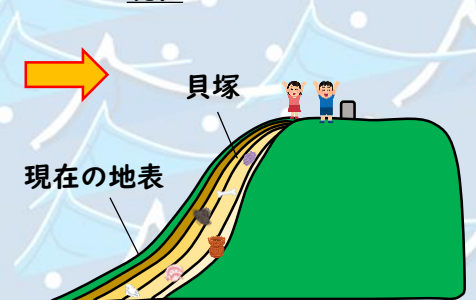
約6,000年前  
縄文人が来る



約6,000～3,500年前  
縄文人が生活



現在







## 中はどうなっているの？

地面に楕円形に穴を掘り、柱を立てた構造になっています。中央に火を焚く炉があり、その上に火棚があります。

屋根には煙を出すための排煙口もあります。屋根に土をかぶせていたという説もありますが、この竪穴住居はカヤ葺きで復元しています。



復元住居のモデル

## どうやって作ったの？

平成27年に地元の小学生やボランティア、作業員のみなさんと共同で作りました。地面を掘って床面を作った後に、6本の柱で骨組みを作り、屋根のカヤ葺きを行いました。



カヤ葺き作業

## 実際に暮らしてみると？

竪穴住居は、地面を掘りこんでいるので、住居の中に入ると、夏は涼しく、冬は暖かく感じます。縄文人は、意外と快適に過ごしていたようです。

※竪穴住居の中に入ることはできません。



住居の内部